



藤崎町との交流

平成29年から「ローカルtoローカル新連携プロジェクト」を青森県藤崎町と行い、特産品の共同開発など交流を深めています。



合同就職説明会

町商工会では、人材が不足し、採用が困難となっている町内企業の課題に対応するため合同就職説明会を開催しました。



予防接種費用の助成

高齢者の方々や子どもたちが安心して日常生活や学校生活を送れるように、感染症予防のため、予防接種費用を助成しています。



介護予防運動教室

いつまでも元気で自立した生活を送るため、65歳以上の方を対象に、各種運動教室などの介護予防事業を実施しています。

「きぼう健康ぶらざ」を健康づくり活動の拠点とし、現代の複雑化する幅広い健康問題に柔軟に対応できる体制の強化に努めてまいります。
令和6年度に国および三重県において健康増進計画が改定され、健康寿命の延伸や生活習慣病の予防、地域の健康課題への対応など、より実効性の高い施策が示されました。これを受け、本町におきましても国や県の新たな方針を基に、令和9年度から令和17年度までを計画期間とする町の健康増進計画を令和8年度に改定し、町民一人ひとりが健康で自分らしく生活できる社会の実現を目指して、さらなる健康づくりの推進に取り組んでまいります。
歯と口腔の健康づくりにつきましては、「紀宝町歯科保健プロジェクト会議」において、妊娠期から乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期まで歯科健診と歯科保健指導を受けていただく機会づくり、在宅高齢者への訪問指導など生涯にわたる歯科保健事業を企画・推進し、生活の質の向上と健康寿命の延伸を目指してまいります。

多様な相談サービスの充実、支援給付金の円滑な支給、経済的負担の軽減を図り、妊産婦に寄り添ったきめ細やかな支援に努めてまいります。また、安心して子どもを産み育て、次世代を担う子どもの健やかな成長を町全体で応援することを目標としてまいります。

妊娠・出産期から子育て期まで、一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援の実現に向けて、「こども家庭センター」機能の充実に取り組み、子育てケアプランの提供、産後ケア事業、訪問支援など幅広い母子保健事業を展開してまいります。

療費の適正化や医療保険制度の健全化につながる取り組みを行ってまいります。
令和8年度におきましても、特定健診を受診した加入者を対象に、抽選で町商工会が発行する共通商品券が当たる「特定健診受診キャンペーン」を実施し、受診率の向上を図ることにより加入者のさらなる健康増進につなげてまいります。

母子保健事業
妊娠・出産期から子育て期まで、一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援の実現に向けて、「こども家庭センター」機能の充実に取り組み、子育てケアプランの提供、産後ケア事業、訪問支援など幅広い母子保健事業を展開してまいります。

的として、1歳児までの乳児を養育している家庭へ紙おむつ等を支給する「子育て用品支給事業」を令和8年度においても継続して実施してまいります。
さらに、町が実施しております「助産師による安心相談室」と町社会福祉協議会による「ベビーマッサー」を統合・再編し、より効果的な母子保健サービスとして同協議会と連携し、妊娠・出産・子育てに寄り添う支援体制を強化してまいります。
不妊治療を受ける際の交通費・宿泊費助成も引き続き実施し、経済的負担の軽減を図ること、希望するご夫婦が安心して治療を受けられる環境を整えてまいります。

乳幼児健診につきましては、4か月、10か月、1歳8か月、3歳6か月の健診に加え、令和8年度から5歳児健診を導入し、発達特性の早期発見と適切な支援・指導を行うことで、幼児の健康保持、及び増進と発達を支援してまいります。

乳幼児健診
乳幼児健診につきましては、4か月、10か月、1歳8か月、3歳6か月の健診に加え、令和8年度から5歳児健診を導入し、発達特性の早期発見と適切な支援・指導を行うことで、幼児の健康保持、及び増進と発達を支援してまいります。

健康づくり支援
成人期には、生活習慣病予防や健康寿命の延伸に向けて、各種健康教育・血液検査・糖尿病病負荷検査等を継続して実施し、自主的な健康づくりを支援してまいります。
高齢期には、介護予防運動教室の充実やフィットネスジム連携体験トレーニングの実施、さらに「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」を継続し、本町における課題の明確化と支援体制の強化を図ってまいります。また、成人期と高齢期を対象としたポイント事業「みらい健康マイレージ」などの取り組みを通じて、健康保持・増進への意識向上に努めてまいります。

健康づくり支援
成人期には、生活習慣病予防や健康寿命の延伸に向けて、各種健康教育・血液検査・糖尿病病負荷検査等を継続して実施し、自主的な健康づくりを支援してまいります。
高齢期には、介護予防運動教室の充実やフィットネスジム連携体験トレーニングの実施、さらに「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」を継続し、本町における課題の明確化と支援体制の強化を図ってまいります。また、成人期と高齢期を対象としたポイント事業「みらい健康マイレージ」などの取り組みを通じて、健康保持・増進への意識向上に努めてまいります。

令和8年度につきましては、引き続き新たな返礼品の開発やウェブサイトで広告等の強化、都市部でのふるさと納税PRを行うなど、本町の特産品について積極的に情報発信を行うとともに、出品者である生産者の皆様と連携を密にし、魅力ある特産品の掘り起こしを行うことにより、さらなる寄附額拡大に向け事業を推進してまいります。
町内事業者の皆様への側面支援といたしましては、小規模事業者が融資を受けた場合、負担軽減及び経営の安定化を図るため、利子の一部を補助する「小規模事業者振興利子補給事業費補助金」や、少子化等の影響により、求人、採用が困難になっている地元企業の課題に対応するため「紀宝町合同就職説明会」を継続して実施してまいります。また、起業や店舗改修等に対する「創業支援助成金」、「空き店舗再生事業費補助金」、「店舗魅力アップ補助金」等についても、町商工会と連携し、

国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険など各担当が連携し、データベースシステムを活用した分析を行い、ハリススク層への個別支援と、地域を対象とした健康教育や

今後、「まちの誇り」である高齢者の方々と、「まちの宝」である子どもたちが安心して日常生活や学校生活を送れるよう、感染症予防の取り組みを推進してまいります。

健康づくり実施
開設から2年目を迎える

健康づくり実施
開設から2年目を迎える



引き続き取り組んでまいります。
さらに、令和5年度から町商工会が発行・販売しております「プレミアム付紀宝町商工会共通商品券」につきましては、令和8年度も実施し、町内店舗での消費拡大を促進してまいります。
青森県藤崎町との地域間連携につきましては、令和7年度におきましても、両町のイベントにおいて相互に物産販売を実施いたしました。
今後も、「ローカルtoローカル新連携プロジェクト」の旗印のもと、両町のイベントでの物産販売や「道の駅紀宝町ウミガメ公園」と藤崎町の「ふじさき食彩テラス」による定期的な特産品の相互販売、お互いの特産品を活用した新商品の開発の取り組みを進め、行政間だけでなく、民間事業者同士での交流もさらに強化してまいります。